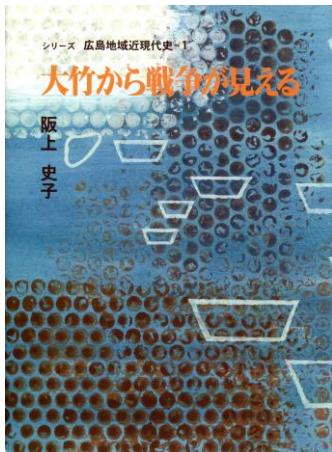


<神戸港 平和の碑>の集い 2016



2008年7月21日、KCCビル前に<神戸港 平和の碑>が完成しました。アジア・太平洋戦争の時期に神戸港で強制労働を強いられた朝鮮人・中国人・連合国軍捕虜の歴史を刻んだものです。「神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会」では、石碑建立以降、毎年4月に、<神戸港 平和の碑>の集いを開催することにしています。

石碑前での集会ののち、今年は阪上史子（さかうえ・ふみこ）さんをお呼びして勉強会を開きます。阪上さんは、元高校教師（社会歴史担当）で神戸・南京をむすぶ会のメンバーです。むすぶ会が2011年に南京・海南島をフィールドワークしたときに海南島と大竹（広島県）の結びつきに気づき、その後、「大竹から戦争が見える」をむすぶ会からブックレットとして発行しました。そのブックレットがひろしま女性学研究所・高雄きくえさんの目にとまり、加筆ののち『シリーズ 広島地域近現代史① 大竹から戦争が見える』(2016.2、A5、98頁、1080円)として出版されることになりました。

一章から三章まで、海南島に出会う／大竹から「戦争」が見える／大竹と朝鮮人の内容です。

ふるってご参加ください。

<神戸港 平和の碑>の集い 2016

日時：2016年4月16日（土）

- 1) 15:00～15:15 石碑前で小集会
- 2) 15:20～16:30 勉強会

『大竹から戦争が見える』を出版して 阪上史子さん

会場、KCCビル10階（華僑歴史博物館のあるのがKCCビルです）

兵庫県神戸市中央区海岸通3-1-1

- 3) 17:00～ 雅苑酒家で懇親会
(参加費4000円、学生2000円)
-

●懇親会は事前申し込みが必要です。下記事務局まで、お願ひします。

2016年3月3日

神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

代表 安井三吉／副代表 徐根植、林伯耀

事務局長 飛田雄一

<事務局>

〒657-0064 神戸市灘区山田町 3-1-1

神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

e-mail hida@ksyc.jp

ホームページ <http://ksyc.jp/kobepoert/>

